平成 30 年度第 3 回千葉市まち・ひと・しごと創生会議　議事要旨

１　日　　時　　平成30年10月29日（月）15時00分～15時50分

２　場　　所　　千葉市役所議会棟３階第３委員会室

３　参 加 者　　≪委員≫６名
大谷 真司委員、川島 和孝委員、北村 彰英委員、瀧 潤一郎委員、
村尾 憲治委員、望月 泰伸委員（五十音順）
≪事務局≫９名
大西 総合政策局長、藤代 総合政策部長、堺 政策企画課長、皐月 課長補佐、
小野 主査、藤木 主査、遠藤 主任技師、内田 主任主事、梶浦 主任主事

４　議　　題　　（１）人口ビジョン・総合戦略（改訂原案）への意見等に対する市の考え方
（２）千葉市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略の検証について（答申）（案）
（３）その他

５　議事概要　　（１）人口ビジョン・総合戦略（改訂原案）への意見等に対する市の考え方
前回部会の委員意見に対する市の考え方等について、事務局より説明を行った。
（２）千葉市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略の検証について（答申）（案）
人口ビジョン・総合戦略の答申（案）について、事務局より説明を行った。
（３）その他
改訂スケジュールについて、事務局より説明を行った。

６　会議経過

～以下、議事要旨～

議題　（１）人口ビジョン・総合戦略（改訂原案）への意見等に対する市の考え方	
（事務局）前回部会の委員意見に対する市の考え方等について、資料１、参考資料１をもとに説明を行った。	
＜意見交換＞	
北 村 部 会 長	市の考え方等について説明があったが、意見・疑問点等よろしいか。 （意見なし）

議題（２）千葉市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略の検証について（答申）（案）	
（事務局）人口ビジョン・総合戦略の答申（案）について、資料２、参考資料２をもとに説明を行った。	
＜意見交換＞	
北村部会長	これが地方創生部会としての答申案となるので、修正等のご意見があれば今ご発言いただきたい。 個人としては、今回の改訂原案は、見やすさ・わかりやすさが向上しており、良いものができたと思っている。
瀧委員	答申案の内容については問題ないが、答申に記載した要望事項については、具体的にどのように対応していくのか。
堺政策企画課長	まず、人口ビジョン・総合戦略については、これまでの部会で出た特区関連やシェアエコの記述等を追加するとともに、１１月１５日からパブリックコメントを実施するため、そこでの意見も踏まえ１２月に改訂版を公表予定である。 次に、外国人対応等については、前回の部会でも説明したように、市として今後どのように取り組んでいくか検討に着手した段階であり、改訂版に具体的な取組みを記載することは難しいと思うが、次の計画の中で盛り込みつつ、個別に始められる部分については実施していきたい。 最後に、総合計画については、現行の新基本計画の計画期間が２０２１年度までとなっており、来年度から改訂に向けて動き始めるので、その中で具体的にどのようなあり方が良いか整理していく予定である。
村尾委員	パブリックコメントで、広く市民や業界関係者等へ意見を募るとのことだが、特に外国人対応については、かなり話が盛り上がっており、技能実習生を抱えている中小企業は、意見したいと考えている人もいると思う。 外国人対応等をテーマにパブリックコメントを行えば、参考になるデータが取得できるのではないかと考えている。
堺政策企画課長	パブリックコメントの中で外国人対応等に関する意見をいただければ、現在検討を開始した庁内横断的な検討の中にフィードバックし、議論していきたいと考えている。
村尾委員	ＮＨＫ取材班が「外国人労働者をどう受け入れるか」という本を出版しており、とてもよくまとまっているので、今後外国人対応に関する議論を行う際には、こういったものを勉強材料にしていただければと思う。
川島委員	人口ビジョン・総合戦略と総合計画の２つの計画があって、わかりづらいというのは確かにそうで、普通の会社であれば、総合戦略やビジョンがあって、実施計画があって、単年度予算の編成になる。 それぞれの年度がずれているということであれば、確かにわかりづらいので整理していただきたい。 現在、２０１９年度（平成３１年度）の予算編成をしていると思うが、パブコメを取りまとめた後だと間に合わなくなるので、ぜひ反映できるものから反映させていただきたい。
大谷委員	雇用という部分で千葉市に役立てる部分が無いかと取り組んでおり、外国人の留学生の就職についても国策として考えていきたいと思っている。

	新たな在留資格１・２号については、様々なところで報道されており、先日の閣僚会議の資料としても公表されている。 今後、千葉市と留学生の就職であれ、外国人就労であれ、より連携を図って取り組んでいければありがたいと考えている。
藤代総合政策部長	今回の答申に位置付けられたものが即予算化というと難しいと思うが、外国人関連の人材活用について、これまでの市の方向性に審議会から新たな提言をいただけたというのは非常に大きかった。 我々も国の動きを注視しながら必要性を感じていたが、掘り下げた議論は行っていなかったので、委員の皆様からいただいた意見を所管に伝えるとともに、可能なものについては、２０１９年度（平成３１年度）予算に反映していきたいと考えている。
北村部会長	来年度は、効果検証が進むと考えて良いか。
堺政策企画課長	来年度は、例年どおり６月頃に今年度の地方創生に関する事業や交付金事業の進捗報告をさせていただき、効果検証を行っていただければと考えている。 また、先ほど申し上げたとおり、来年度、次期基本計画の検討も始まるので、時期を見てご報告させていただき、地方創生部会としてのご意見をいただければと考えている。
北村部会長	答申の要望事項がどれくらい進んでいるかという部分も含めて検証するのか。
藤代総合政策部長	答申記載の部分が２０１９年度（３１年度）予算のどの部分に反映できたかというところはお示しできると考えている。 基本計画の整理については、我々の検討状況をその時点その時点で整理してご説明させていただくことになると思う。 また、国家戦略特区関連事業やシェアリングエコノミーの推進事業については、ＫＰＩを出していくので、その進捗をご説明させていただく。
北村部会長	国家戦略特区関連事業は、今後加速していくのが分かるが、外国人対応については急に出てきたものであり広がりも変化してきているので、千葉市がどういう対応をどれだけのスピードで行っているかという部分を示していただければと考えている。
藤代総合政策部長	これまで国際交流というところで本市は進めていたが、スピードや広がりを持って進めていかなければならないので、内部だけでやるのか、外部も含めてやるのか、検討体制を整えて進めていきたいと考えている。
北村部会長	最後に、これまでの内容については答申の修正としてではなく、意見ということで、部会としてはこの答申案を結論とさせていただきたいと思うがいかがか。
一同	異議なし。

議題（３）その他

（事務局）参考資料３をもとに、今後のスケジュールについて説明を行った。

＜意見交換＞

北村部会長	スケジュールについて説明があったが、意見・疑問点等よろしいか。 （意見なし）

－閉会－